

『恋人』 作：ポチ子

『恋人』 作：ポチ子

今、恋人のこの人も、

未来ではただの他人かもしれない。

そうしたら今過ごしているこの時間も、

無駄な時間かもしれない。

将来他人になるなら、

ここまで労力をかけなくても良かった。

そう思いそう。

人生の全てに意味がある。

とは思わないタイプだし。

『恋人』 作：ポチ子

母も、

いつかは死んでしまう。

それは決まりきったことで。

恋人と他人になるより、

確実に来る未来。

そうすると、

母と過ごした時間を、

無駄だったとは思わないだろうか。

それが、

とても不安だ。